

Smart Wellness Community 協議会 説明資料概要版



2015年 5月

SWC発起人準備会

Smart Wellness Communityとは！

SWCとは、

全国各地域のコミュニティにおいて、健康長寿に資する総合的な情報が、健康づくり無関心層も含めた多様なニーズを持つ全国民に届けられ、自律的にニーズに合った健康づくりを選択でき、継続しやすい社会システムのことを意味する。

具体的には、健康長寿を達成するためには、従来の健康・医療に関するアプローチのみならず、まちづくり、スポーツなど多様な要因に横串を刺し、健康長寿を可能とする社会技術の構築を行う。

一方、従来と異なる社会を構築していくためには、国民の理解なくして進展はあり得ず、その仕組化は喫緊の課題であるため、本協議会ではこれを第一テーマと位置付けて課題解決にチャレンジする。

とくに、我が国の社会保障は公助に依存しすぎている点が見られるが、コミュニティ単位で共助と自助を強めると同時に、これを支える民間サービスの創出も狙う。

これらのことより、単に財政改革の視点だけではなく、公的保険外サービスの発展の寄与に注力する。

協議会設立の目的と主要な活動

I 設立趣旨

健康長寿社会を実現するためには、国民が自律的に健康づくりを開始・継続したくなる新たな社会技術(システムや制度の開発)の開発が必要。

それを推進するためには、新たな制度(法律)に加え、それを下支えする産官学のサポート活動も重要。

サポート活動は、社会イノベーションを実現できる総合的な機能が求められるため、この趣旨に賛同する産官学の有志により協議会を立ち上げる。

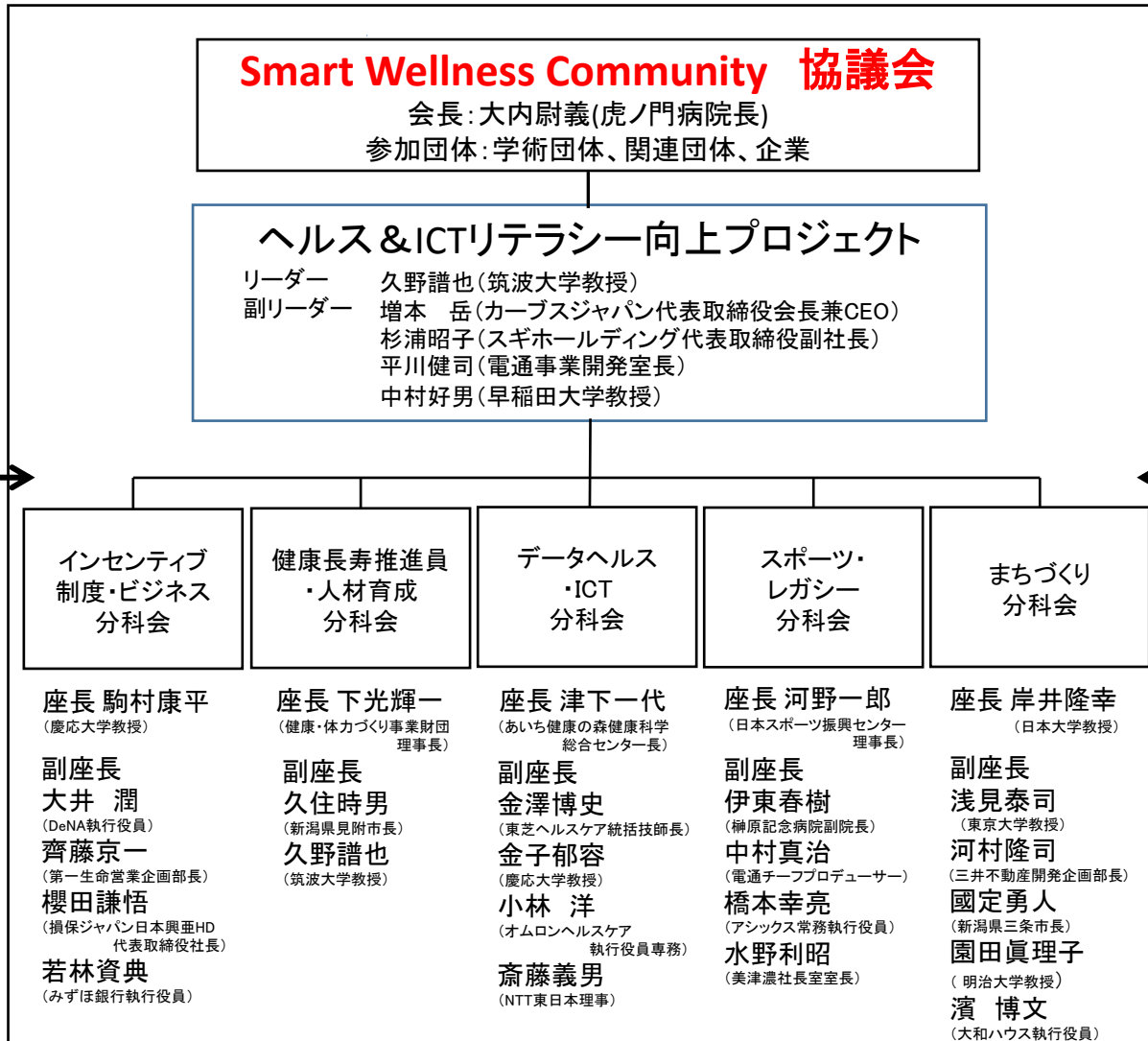
II 当面の協議会における活動

- ① コミュニティやICTを活用した国民のヘルスリテラシー向上
- ② 健康づくりを推進するインセンティブの制度化における貢献
- ③ 市町村ごとに健康長寿推進委員(仮称)の立ち上げ、教育及び推進活動
- ④ 歩いて暮らせるまちづくり(健康都市)の必要性の啓蒙
- ⑤ 健康づくり関連産業力強化による保険者や住民の健康づくり活発化

III 運営方針

賛同する会員の会費で運営する

SWC協議会の体制(案)



- アドバイザーボード**
- ・鴨下一郎
衆議院議員
自民党H&C議員連盟会長
(アドバイザーボード代表)
 - ・遠藤利明
衆議院議員
自民党スポーツ立国調査会会長
 - ・上川陽子
衆議院議員
自民党H&C議員連盟会幹事長
 - ・中川俊直
衆議院議員
自民党H&C議員連盟会事務局長
 - ・辻 哲夫
東京大学特任教授
 - ・村上周三
建築環境・省エネルギー機構理事長

※H&C議員連盟
(ヘルス&コミュニティ議員連盟)

- オブザーバー**
- ・厚生労働省
(オブザーバー代表)
 - ・総務省
 - ・文部科学省
 - ・経済産業省
 - ・国土交通省

※五十音順